

調布教会 教会学校 週報

2025年度 みことば



「神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。」
ヨハネによる福音書 3章 16節a より

教会学校礼拝プログラム

2025年 9月7日

前奏
*賛美

「しゅイエスのみちを」 こどもさんびか改訂版 120

お祈り

天の愛するお父さん、あなたは私たちの身近なものを通してお話をされます。そして、本ではなく、あなたが造られた世界に目を向け生きるようにイエスさまを遣わされました。あなたの造られた海や山、動物たちを見て、あなたがそのすべてを通して語られていることを知ります。その日ごとの糧をたよりに、あなたの言葉に育てられています。アーメン。

聖書
交読詩編

ヨハネによる福音書 10章 11～18節 新約聖書 p. 183

交読詩編 (4) 詩編 23より p. 202

説教

「私を愛しているか」

聖書には多くの動物が登場します。牛、羊、山羊、鳩、ろば、らくだなどです。本日の聖書箇所では、狼もあげられています。その狼についてイエスさまは、ファリサイ派たちのことを「羊の衣を着た狼」と言われます(マタイ7:15)。イエスさまは、このように動物などを用いてたとえ話をされます。私たちの日常的に遣うことわざに「豚に真珠」がありますが、これは、聖書から出た言葉です(マタイ7:6)。このようなたとえ話は、神の知恵なのですね。

このたとえ話をたよりにすることで、聖書で文字として書かれている以上のものが見えてくるようです。本日は、イエスさまの用いられる動物のたとえ話をたどりながら、良い羊飼いの姿について探していきましょう。アーメン。

暗唱聖句

私には、この囲いに入っていないほかの羊がいる。その羊をも導かなければならない。その羊も私の声を聞き分ける。こうして、一つの群れ、一人の羊飼いとなる。(ヨハネによる福音書 10章 16節)

黙想タイム

*賛美

「わがゆくみち」 賛美歌 21-463

献金と感謝のお祈り 24-1

*主の祈り

天にまします我らの父よ。願わくは御名をあげさせたまえ。御国を来たせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を今日も与えたまえ。我らに罪を犯すものを我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。我らを試みにあわせず、悪より救いくださいたまえ。国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

お知らせ

- ・主日礼拝前半の「子ども説教」への出席をお待ちします。
- ・教会に来られない時は、LINEを利用して家庭礼拝をおささげしましょう。

*賛美
*祝福
後奏

36 いまでかけよう

八木 浩史 牧師

<せいしょ>

11 私は良い羊飼いです。良い羊飼いは羊のために命を捨てる。 12 羊飼いでなく、自分の羊を持たない雇い人は、狼が来るのを見ると、羊を置き去りにして逃げる。— 狼は羊を奪い、また追い散らす。— 13 彼は雇い人で、羊のことを心にかけていないからである。 14 私は良い羊飼いです。私は自分の羊を知っており、羊も私を知っている。 15 それは、父が私を知っておられ、私が父を知っているのと同じである。私は羊のために命を捨てる。 16 私には、この囲いに入っていないほかの羊がいる。その羊をも導かなければならない。その羊も私の声を聞き分ける。こうして、一つの群れ、一人の羊飼いとなる。 17 私は命を再び受けるために、捨てる。それゆえ、父は私を愛してくださる。 18 誰も私から命を取り去ることはできない。私は自分でそれを捨てる。私は命を捨てることもでき、それを再び受けることもできる。これは、私が父から受けた戒めである。」

<参考聖句> 以下の挿話は不要です。

<マタイによる福音書 7章6節>

聖なるものを犬に与えてはならない。また、豚の前に真珠を投げてはならない。豚はそれを足で踏みつけ、犬は向き直って、あなたがたを引き裂くであろう。

<サムエル記 上 17章34-35節>

34 しかしダビデはサウルに言った。「あなたの僕は父の羊を飼う者です。ライオンや熊が出て来て、群れの中から羊を奪うこともあります。 35 その時は追いかけて打ちかかり、その口から羊を取り戻します。向かって来れば、たてがみをつかみ、打ち殺してしまいます。」

<箴言 17章12節>

子を奪われた雌熊と出くわすほうが / 愚か者が無知に出くわすよりもよい。

<さんび>

しゅイエスのみちを

改訂こどもさんびか120

しゅイエスのみちを あるこうまっすぐに
しんりのみちを あるこうまよわずに
しゅイエスはみちです しんりですいのちです
いのちのみちを あるこうおわりまで



わがゆくみち

讃美歌21-463

1. わがゆくみち いついかに
なるべきかは つゆしらねど
主はみこころ なしたまわん

(くりかえし)
そなえたもう 主のみちを
ふみてゆかん ひとすじに

2. わがころよ つよくあれ
ひとはかわり よはうつれど
主はみこころ なしたまわん
(くりかえし)

3. あらうみも うちひらき
すなはらにも マナをふらせ
主はみこころ なしたまわん
(くりかえし)

